

別記様式第4号 事業計画書及び収支見積書（解体業者用）

年 月 日現在作成

1-1. 事業の全体計画（業務を行う時間、従業員数、休業日、扱う車種（乗用車、大型車）を含む。）

業務時間		従業員数	人	休業日

1-2. 使用済自動車等の引取実績及び計画

年 度	() 年度実績 (3年前)	() 年度実績 (2年前)	() 年度実績 (1年前)	許可取得後の 年間計画
引取台数	台	台	台	台
主な引取先				

※主な引取先がない場合（個人ユーザーからの引取が主な場合）は、「なし」と記入。

1-3. 解体実績（ ）

年 度	() 年度実績 (3年前)	() 年度実績 (2年前)	() 年度実績 (1年前)
年間処理実績	台	台	台
年間稼働日数	日	日	日
平均処理実績	台/日	台/日	台/日

※平均処理実績＝年間処理実績÷年間稼働日数

1-4. 解体能力

1日当処理能力	稼働予定日数	年間処理能力
台/日	日	台

※自動車整備業者の場合の1日当処理能力は、部品取りに充てることが可能な時間から計算。

（例：5日で1台程度の場合：0.2台/日）

※年間処理能力＝1日当処理能力×稼働予定日数

1-5. 保管の状況

使用済自動車		解体自動車	
保管量の上限	台 ()	保管量の上限	台 ()
現在保管量	台 ()	現在保管量	台 ()

※事業所以外の場所で保管している場合は、その台数を内数で（）に記入すること。

※使用済自動車は解体前（部品取り前）の車、解体自動車は解体後（部品取り後）の車。

1-6. 年間収支見積書

年 月 日現在作成

項 目		前年度 (年)		今年度の見込み	
		(決算月 月)		(決算月 月)	
		年度 (千円)	(1台当 (円)	年度 (千円)	(1台当 (円)
売上高 (全体)	ア (総売上収入)				
売上原価	イ (使用済自動車等購入費)				
その他の経費	ウ				
うち廃棄物処理委託費	エ				
営業利益	オ = ア - イ - ウ				
営業外損益	カ (主に支払利息 (注))				
経常利益	キ = オ + カ				
使用済自動車等年間引取台数					
使用済自動車等年間処理台数					

(参考)

	前年度末	現在
負債総額 (年度末残高) (千円)		

- (注)1 自動車解体業のほかに、他の事業(他のスクラップ解体業、自動車整備業等)を兼業している場合は、それらの事業を含めた全体の収支見積額で差し支えない。
- 2 「1台当」額は、売上原価は引取台数で、その他は処理台数で割ること。
- 3 使用済自動車等購入費は、購入費をプラス、引取・処分料金を徴収した分はマイナスで計上すること。
- 4 支払利息のみの場合又は支払利息が受取利息より多い場合は、マイナスで計上すること。
- 5 前年度の決算書の写しを提出する場合は、この「1-6. 年間収支見積書」の記載を省略することができる。